

11日パネルディスカッション

モデレータによる強引なまとめ

パネリスト

- 村井純さん
 - 慶応大学環境情報学部教授・WIDEプロジェクト代表
- 石黒邦宏さん
 - CTO, IP Infusion, Inc, JANOG初代会長
- 近藤邦昭さん
 - 株式会社まほろば工房, JANOG現会長
- 池尻雄一さん
 - NTTコミュニケーションズ, (実は)JANOG新会長
- モデレーター: 前村 昌紀
 - 社団法人日本ネットワークインフォメーションセンター
 - JANOG20共同実行委員長, JANOG運営委員

インターネット/IPネットワーク これまでの10年

- ネットワークの拡大
- トラフィック激増
- 用途(アプリ)の増加・変化・・・末には電話
- 様々なスケーラビリティ問題をねじ伏せてきた
- では、これからの10年もどうにかやっていけるのか？
見通しは付くのか？
 - センサーネットワーク, 一般加入電話の収容
 - 微細粒度の個人情報にも需要？超高品質の画像・音声
- 自律分散ネットワークの本質として、相手が分からないから何が起こるかわからない

我々は分からない将来に 対応できるのか？

- 10年後は分からないが、5年持たせられれば5年後のための技術開発は可能
- Well-engineeredに運用し続けるキーポイントは、「detect」 - 現状を知り、把握すること
 - 把握できてないシステム挙動は案外多い
- キーワード
 - 考えたことを動かせる力
 - 現実社会とネットワークの地続き感
 - 「箱とヒモ」ではネットワークは動かない「運用」が必要
 - 無茶を可能にしてきた日本の運用技術は誇れる。
 - 海外に発信しよう、紙に残そう